

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の
氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究
の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用される
ことについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの
受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

次世代シーケンサーを用いたアレルギー性気管支肺真菌症の原因真菌解析に関する研究

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、アレルギー性気管支肺真菌症の原因真菌の実態を解明す
ることを目的とした共同研究を実施するためです。

【研究の対象となる方】

当院の呼吸器内科あるいは研究参加施設（国立病院機構東京病院、埼玉県立循環器呼吸器
病センター）にアレルギー性気管支肺真菌症あるいは喘息で通院・入院歴のある方で、19
93年1月1日から2019年6月30日までの間に喀痰、気道粘液栓の病理検査が実施さ
れた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2021年3月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・ 試料：喀痰、気道粘液栓の病理検体
- ・ 診療情報等：検査結果（血液検査、肺機能検査、画像検査など）

【情報の提供先・提供方法】

東海大学医学部内科学系呼吸器内科学および基礎医学系分子生命科学へ匿名化された試
料・臨床情報が提供され、解析が行われます。

【利益相反に関する事項】

この研究は、日本医療研究開発機構(AMED)研究費免疫アレルギー疾患実用化研究事業、
東海大学連合後援会研究助成 等より研究資金が提供されておりますが、特定企業等から

の資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：東海大学医学部附属病院
- 研究代表者：呼吸器内科 教授 浅野 浩一郎

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器内科 医長	鈴木 純子
埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科 医長	石黒 卓
独立行政法人国立病院機構東京病院臨床研究センター	蛇澤 晶
千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野 教授	亀井 克彦

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2217）

研究責任者 呼吸器内科 浅野 浩一郎

問い合わせ担当者 呼吸器内科 白石 良樹